

ファーストリテイリンググループ 木材由来の商品および森林由来素材についての方針

危機に瀕した古代森林は、きれいな水と空気、安定した気候、生物多様性を提供することにより、地球環境を守る役割を果たしています。株式会社ファーストリテイリングとその傘下の ユニクロや、セオリー、ジーユー、プラステ、コントワー・デ・コトニエ、プリンセス タム・タム、J Brand は、木材・森林由来素材および人造セルロース繊維の調達手法を通じて原産地の森林破壊ゼロを支持します。

危機に瀕した古代森林と生態系の保護

紙や木材が森林から作られることは広く知られている一方、衣類も木から作られることはあまり知られていません。森林由来の繊維はほとんどビスコース（レーヨンとしても知られる）その他の素材名で呼ばれますが、広くは、「人造セルロース繊維」と総称されます。

株式会社ファーストリテイリングは、森林由来繊維の調達に関し、以下方針のもと取り組んでいきます。

1. 森林素材の現在の使用状況を評価、整理し、絶滅危惧種の生息圏や危機に瀕した古代森林からの調達が判明した場合は排除します。
2. 森林の違法伐採に携わる、または 1994 年以降の植林地から調達する企業、先住民族や地域住民の権利を侵害する伐採が行われている地域、その他ファーストリテイリングにより環境破壊・人権侵害に加担している可能性が高いとされたサプライヤーからの調達を排除することに努めます。
3. いかなる森林素材に対しても、危機に瀕した古代森林や絶滅危惧種生息圏から、あるいは違法伐採により調達されていることが判明した場合、自らのサプライチェーンを調査し、調達方法を変更するようサプライヤーに働きかけ、場合によってはサプライヤーとの取引関係を見直します。
4. 上記の取り組みを、NPO 団体「[Canopy](#)」の取り組みに連動して進めます。同団体は、各ブランド・小売企業のサプライチェーンが古代森林・危機に瀕した森林から調達することが無いよう、各種の取り組みを行っています。ファーストリテイリングは、コラボレーションに基づく理想的な解決に向け、今後も [Canopy](#) などの団体 やサプライヤーと連携していきます。

人権と地域共同体の権利の認識・尊重・保護

ファーストリテイリングは、すべてのサプライヤーに対し、世界人権宣言を尊重し、法律や慣習によって先住民族や地方共同体が与えられた管轄領域や土地、資源の利用権を認めることを期待します。そのためファーストリテイリングは、新たな伐採権の割り当てや植林地の開発に先立ち、自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意（FPIC）がなされるよう、先住民族の権利を支持します。サプライヤーに対しては、苦情・紛争、人権侵害が発生した場合は、透明かつ説明責任を果たすことのできる、合意に基づくプロセスにより、解決・是正することを求めます。

森林認証

前述の条件が（1. から 4. までを含めて）すべて満たされていることを前提として、ファーストリテイリングは、FSC®（Forest Stewardship Council: 森林管理協議会）の認証を取得し適切に管理されている森林や、FSC® 認証が問題解決策に組み込まれている森林からの調達を優先します。

温室効果ガス排出量削減

ファーストリテイリングは炭素貯留地としての森林の重要性を認識し、気候変動に関する取り組みの一部として、炭素価値の高い森林の減少を食い止め森林保護を推進する取り組みを支援します。そのため、該当地域での収穫を避けるようサプライヤーに促し、自らの温室効果ガス排出量を積極的、効果的に削減する戦略を採用しているサプライヤーとの取引を優先します。

業界リーダーシップの発揮

ファーストリテイリングは、サプライヤーやパートナー、お客様とともに社会に対して良い影響をもたらすことを目指しています。活動を推進する上で、サプライヤーや NGO、同業他社、[CanopyStyle](#) の取り組みに関わるその他のステークホルダーと連携し、古代森林・危機に瀕した森林の保護を支援し、森林に対する負荷を低減するための対策を推進します。更に、これらの問題と解決策について、マーケティングやその他のコミュニケーションを通じ、従業員や社会に対する啓発や情報発信を行っていきます。

KPI とコミットメント

1. 2020 年より、株式会社ファーストリテイリングは、危機に瀕した古代森林以外の地産人造セルロース繊維を使用していくことにコミットします。
2. 株式会社ファーストリテイリングは当社ブランド全製品に関し、ビスコース繊維メーカーに至る森林素材サプライヤーについて、2020 年までに 100%のトレーサビリティを実現します。利用可能な最適な手法により、ファーストリテイリングはビスコース繊維メーカーから供給される森林素材がこの方針に適合していることを CanopyStyle 監査等の第三者機関監査および、報告書（Canopy が発行する Hot Button Report 等）を用いて検証します。
3. 株式会社ファーストリテイリングは、2020 年に環境と社会に良い影響を及ぼす繊維の市場における入手可能性を評価し、可能な場合は、2025 年に向けたセルロース繊維を代替する素材（農業廃棄物や再生素材など）の調達拡大目標を設定します。

補足資料：用語定義

<p>危機に瀕した古代森林 Ancient and Endangered Forests</p>	<p>原生森林景観、天然の希少森林、人間活動の結果として希少となってしまった森林、その他生物多様性保護のために不可欠な森林を指す。危機に瀕した森林を構成する要素には、原生森林景観、残存森林と森林再建の中核となるもの、景観接続性、希少な森林タイプ、種の多様性に富む森林、希少種あるいは絶滅危惧種の集中する森林、固有種が多い森林、重要種の中核生息地域、生態学的あるいは進化的に希少な現象が観察される森林がある。危機に瀕した古代森林の場所を特定するには、まず保護価値の高い森林（HCVF）や原生森林景観（IFL）を示した森林管理協議会（FSC）作成の地図を参照する。さらに、重点絶滅危惧種の生息範囲や高地上炭素密度あるいは高炭素貯留（HCS）を特徴とする森林など、生態学的価値の高い他の要素を示す地図を併用してもよい。（ワイ川連合(Wye River Coalition)発行「保護価値の高い森林を守る—企業責任への指針（Endangered Forests: High Conservation Value Forests Protection – Guidance for Corporate Commitments）」）危機に瀕した森林の中でも世界的に重要なものとして、カナダとロシアのタイガ地帯、ブリッティッシュ・コロンビアまたはアラスカあるいはチリの沿岸温帯雨林、インドネシアやアマゾンまたは西アフリカの森林や泥炭地がある。</p>
<p>合法的森林管理 Legal Forest Management</p>	<p>環境・森林・公民権などに関する法律・条約をはじめとする、該当する国際法、国内法、地域法すべてを遵守する森林管理形態。</p>
<p>植林地 Plantations</p>	<p>「外来種または在来種を用いた植栽在来種または外来種の植林または播種により成立」した地域。「一般的には同樹齢の限られた種を等間隔で植林し、天然林の主要特徴や基本要素が大部分欠けている。多くの場合、使用される樹種は1種か限られた種数であり、等間隔かつ同林齢の森林をなし、自然林の重要な特徴と主な要素には欠ける」1994 年以前の植林地は FSC 認証を得ている場合が多い。 出典 FSC : https://jp.fsc.org/preview.igi.a-235.pdf</p>